



# 魚沼市立魚沼北中学校 学校だより

令和6年3月5日 第11号

HP <https://uonuma-school.com/ed16/>



E-mail uonumakita-chu01@uonuma-school.sakura.ne.jp

## 25人の3年生、卒業おめでとうございます。

25人の3年生が卒業式を迎えます。今年は公立高校の一般入試が水曜日であり、その後の金曜日に卒業式を実施します。この学年の前後の学年は両方とも10人台です。そして、今後も25人くらいの人数で卒業式を迎えることはほぼないと思われます。

今年の3年生は人数が少しだけ多いこともあり、様々な活動でインパクトを残しました。体育祭ではどちらの軍とも3年生のパワーが目立っていました。合唱祭も声の大きさやハーモニーが圧倒的でした。そして様々な生徒会活動を企画運営し、私たちに大いに楽しませてくれました。

3年生はこれで義務教育が終了し、これからは自分で選んだ道を歩いていきます。私はこれまで一緒にいた仲間と別れる悲しさや淋しさより、これから自分で選んだ道で未知の体験をたくさんできるというわくわく感を感じてほしいと思っています。そして、迷ったり悩んだりしたときは、この地域（ホーム）に帰ってくればよいと思います。これまでに経験してきたことを自信にして、新しいステージでがんばってほしいと思います。3月8日、みんなの思い出に残る卒業式にいきましょう。

## 修学旅行に行ってきました。

2年生が2月20日（火）から22日（木）の2泊3日の日程で修学旅行に行ってきました。5年振りに関西方面への修学旅行です。1日目は奈良に向かい、東大寺の奈良の大仏と薬師寺を見学してきました。2日目は京都御所を全員で見学し、その後は班別自主行動でタクシーを使って自分たちが見たいところに行きました。夜に京都駅の大階段を使ったプロジェクションマッピングを見てきました。最終日は平安神宮、三十三間堂、清水寺を見学して帰ってきました。以前は3月以降に修学旅行を行う学校がほとんどでした。当然2月に行けばまだ寒いし空いているだろうと思っていましたが、奈良や京都はとても混んでいました。外国人と新潟県内の中学校の修学旅行生がかなりの割合を占めていました。特に3日目の清水寺はものすごく混雑していました。



生徒たちは楽しみつつ、しっかり学習していました。私は13年振りに修学旅行の引率として同行しましたが、これまでの修学旅行の引率の中で一番楽しく過ごすことができました。これまでの修学旅行は大きな問題こそ少なかったですが、小さな問題やトラブルはよく起こっていました。当然私たち教員は対応しますが、それ以上に未然防止のために対策を立てたり事前指導をしたり常に目を配ったりしていました。しかし、今の2年生はそれらの心配は不要でした。予定時刻より早めに集合する、グループで仲良く行動する、何よりいつでも明るく元気よく活動していました。初めての新幹線、初めての奈良や京都、初めてのホテル利用、初めての地下鉄乗車など、初めて体験する生徒も多かったと思いますが、それぞれ楽しそうに過ごし、経験していた姿がとても印象に残りました。

この3日間の経験をこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。3年生が卒業した後には最高学年としての活躍を期待しています、

## 「臓器移植」講演会を実施しました。

自分の身近なことではなくても、ぜひ知っておいてほしいことはたくさんあります。昨年度は「B型肝炎」についての講演会を実施しました。そして今年度は「臓器移植」についての講演会を2月13日（水）の午後、全校生徒を対象に行いました。当日は新潟県臓器移植推進財団コーディネーターの秋山政人様を講師にお迎えし、貴重なお話を聞くことができました。親戚や知人で臓器移植に関わった人がいるという生徒はほとんどいないと思いますが、臓器移植の件数は新潟県が全国1位だということにはびっくりしました。

臓器移植について、どうしても私たちは「臓器を提供する」意思を示すことだと思いがちですが、「臓器を提供しない」意思も示すことができることを知っておくことが大切だと思います。その点を生徒たちはしっかり理解してくれたと思うので、ご家庭でも話題に出してもらおうとありがたいです。以下に生徒の主な感想を載せます。

- 講演前は臓器をただ移植するだけと思っていたけれど、移植するための意思表示があることが分かりました。この仕事に関わっている方々が、人の気持ちを考えて仕事をしていることがすごいと思いました。
- 最初は重苦しい話かと思いましたが、秋山さんのおかげで楽しく聞けました。臓器移植は臓器を提供する人やその家族にとっても大事なんだと思いました。
- 命の大切さはわかっているようで、よくわかっていないことに気づきました。臓器を提供する、しないを決めるのはとても難しい判断ですが、全員に意思表示の権利があり、自分で決められることを学べてよかったです。



（文責：校長 岩島剛）

※裏面に「後期学校評価アンケート」の結果を載せました。学校にとって、有意義なご意見をたくさんいただきました。ぜひご覧ください。ありがとうございました。